



社協だより

— 安心して暮らせる福祉のまちづくり —

2022年

8月

No.293



「在宅介護者のつどい」に参加された皆さん

8月の社協だより

今月号の表紙は「在宅介護者のつどい」の様子です。今回は介護教室をはじめ、福祉用具を展示し実際に用具に触れるなどの体験が行われました。

他にも当協議会が行った事業やシルバー人材センターの会員紹介、ボランティア連絡協議会の研修等を紹介しています。

社協情報には、8月のイベントや相談日等をお伝えしています。

もくじ

- P2 在宅介護者のつどい／在宅福祉課
高齢者相談・地域福祉委員／地域福祉課
- P3 ボランティア連絡協議会／地域福祉課
高齢者の生きがいづくり／シルバー人材センター
- P4 木山仮設団地／地域支え合いセンター
社会福祉士連絡会／CSW
- P5 社協情報／ひきこもり相談窓口、もの忘れ相談室 など
- P6 地域サロン／木崎、安永3町内、平田上・中、上小谷
地域を支えるふくしの輪／セブン - イレブン・ジャパン様

在宅介護者のつどい

在宅福祉課

介護教室、地域資源について学びました

7月19日（火）にご自宅で家族等の介護をされている方を対象に益城町保健福祉センターで開催しました。

今回は、大きく3つに分けて体験や講話を行い、始めにシルバークライフ熊本の山田さんから「身体に負担のかからない介護方法の実践」について講話と演習を行っていただきました。次に、介護丸（福祉用具）の柴垣さんから介護ベッドや車いす等の福祉用具を持参いただき、実際に操作や説明を受けながら体験していただきました。最後に、ころねつと東部の鶴上さんから「在宅介護に向けたアドバイス」と「地域資源」について講話を行い、家族だけで抱え込まずに様々な専

門機関に相談してくださいと伝えられました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、参加された皆さん終始笑顔で楽しく学ぶことができたようでした。

在宅介護者のつどいとは

町からの委託を受けて行っており、ご自宅で家族等の介護をされている方を対象に、介護者同士の交流と日頃の介護から少し離れることでリフレッシュしていただくことを目的に開催しています。事前に民生委員さんの協力を得て調査を行っています。今回の開催については、社協により等で広報します。



福祉用具の説明を受けられています



地域資源の話では時折うなずかれたり真剣に話を聞かれていました

高齢者相談・地域福祉委員

地域福祉課

令和4年度第一回例会

6月30日（木）に益城町交流情報センターで行い、コロナ禍以降初めて一同に集まったの例会を開催することができました。

研修では、令和4年度の活動の中で、報告書の記載方法を再確認し、対象者の情報の記入をお願いしました。委員さんの中には、コロナ禍の影響で訪問を控えている方もいれば、毎月対象者宅を訪問されている方など、地域の特性などを考慮して、それぞれが考え、苦慮されながら活動されています。今回の例会で情報共有をしたことで、訪問の頻度、訪問時の聞き取りなど活動に役立てられるとの意見がありました。

また、一同に集まることで様々な情報交換ができ、よかったとの声も聞かれました。



委員長の坂田俊明さん



コロナ禍以降初めて一同に会することができました



有意義な情報共有ができました

ボランティア 連絡協議会

地域福祉課

視察研修が開催 されました

災害を改めて当事者意識として捉えることを目的に6月5日(日)に令和2年7月豪雨の被災地である八代市、人吉市で視察研修を実施し、15名の方が参加されました。

坂本町の鶴の湯旅館、人吉市の青井阿蘇神社、郷土料理ひまわり亭で豪雨から2年の現状と当時の状況を語り部から伺い、地震と違った災害に驚き、仲間の大切さ(ボランティア

アの手助け)などを改めて考えさせられ、これからの災害の備えの大切さも学びました。

充実した1日を送ることができたという感想も聞かれました。



鶴の湯旅館での様子



ひまわり亭では写真で当時の状況説明を受けました



国宝の青井阿蘇神社もここまで復旧しました

高齢者の 生きがいづくり

シルバー人材センター

No.27

会員紹介 ～タスキ～



氏名 山本 美登司
所属班 草刈作業班・定期就業

会員登録のきっかけ

建築会社を定年退職したあと、しばらくは自宅で農家をしていま

た。一人で農作業ばかりしていると、もっと色々な人と接しながら生活したいなと思うようになり、会員登録しました。

活動を通して思うこと

依頼をされた方が喜んでいただけるように丁寧な仕事を心がけています。

一番の楽しみは、休憩時間にみんなと雑談をすることです。様々な人生経験を経て会員登録された個性豊かな方々の話を聞くことができ、毎回良い勉強になっています。

この歳になってもまだまだ世の中知らないことが多いと感じられ、良い刺激を受けています。

マイブーム

会員登録後も自宅の農作業は続いています。米と柿を作っており、毎年の楽しみです。

また、実家が古民家で、コツコツと補修作業を進めています。古民家の補修については、広報まじき2022年4月号(第542号)にも掲載していただきました。少しずつ作業が進んでいくことが楽しくなっています。

これからやりたいこと

みんなと長く活動を続けられるようにバランスの良い食事や規則正しい生活など、日々健康維持を心がけています。

入会希望の方へ

現在、事前予約制による個別入会説明会を実施しています。入会希望、活動内容について何かありましたらご連絡ください。

☎ 096-289-6092



2



1



3

- 1 草刈作業中の様子
- 2 道路パトロール(写真左が上田さん、写真右が山本さん)
- 3 広報まじきに掲載された記事

木 山 仮 設 団 地

地域支え合いセンター

木山仮設団地の日常

平成28年熊本地震後、建設された18仮設団地中10番目に完成した木山仮設団地は、入居開始された8月9日で6年になります。7月1日現在13世帯の方が生活されています。昨年4月から熊本YMCAから引き続き、社会福祉協議会が直接訪問等の活動を行っています。現在は、定期的に支え合い通信の発行、ラジオ体操やお茶会を行っています。また、集会所（東、西）はサークル、ボランティア活動、話し合いの場として活用されています。

今回は、木山仮設団地の普段の様子を写真でお伝えします。



定期的に開催しているお茶会



毎週金曜日に行っているラジオ体操



2



1



3

- 1 傾聴ボランティアくまもと
- 2 移動図書館
- 3 集会所の七夕飾り

お知らせ

8月にお茶会を開催します
(P5参照)。

社会福祉士連絡会

コミュニティソーシャルワーカー

第3回社会福祉士連絡会

6月23日(木)に町内の事業所に所属する社会福祉士を対象に開催しました。この連絡会は、社会福祉士の分野を越えた連携や相互理解を目的としており、当日は19名の参加がありました。

研修では、特別養護老人ホーム花へんの中川雄司さんより「高齢者施設における社会福祉士の役割」をテーマとして、生活相談員の専門性や業務が多岐にわたることで生じる葛藤についてお話ししていただきました。意見交換の時間では、参加された方々からの感想や質問を受けて活発な意見交換が行われ、充実した連絡会となりました。



研修前のアイスブレイキングでペーパータワーを作っています



研修では事例を発表していただいています

コミュニティソーシャルワーカーとはどこに相談したらよいか分からない悩みごとや困りごとを受け止め、支援機関との連携や制度・サービスを活用しながら困りごとの解決に向けたお手伝いをしています。

ご相談は、高齢、障がい、子ども、生活困窮などの分野の枠組みに捉われず、包括的に受け止めてご本人やご家族と困りごとの解決に向けて一緒に考えていきます。福祉に関する相談や暮らしの中での困りごとは、CSWへご相談ください。

☎096・289・6090

社協情報

当協議会でやっているイベントや相談日等を掲載しています。詳細は、お気軽にお尋ねください。

◇ひきこもり相談窓口

「ひきこもり」で困りごとはありませんか

「ひきこもり」は、誰にでも起こりえます。特別なことでも恥ずかしいことでもありません。悩みや苦しみを抱える前に「お悩み」や「気になっていること」など、あなたのタイミングで気軽にご相談ください。ご家族からの相談やお知り合いの方からの相談もお受けします。どのような制度があるかのお尋ねだけでも構いません。相談は、随時受け付けていますのでお気軽にご相談ください。

問 地域福祉課

☎096・214・5566

県ひきこもり地域支援センターゆるここ

☎096・386・1177

◇もの忘れ相談室

認知症に関する悩みや不安を一緒に考え、医療機関や介護サービス等、必要な機関にご紹介する相談室を開設しています。また、介護に対する悩み相談も受け付けています。

相談日 8月16日(火)

13時30分から 14時30分から

15時30分から

場所 役場仮設庁舎1階会議室

※事前予約制です。

問 地域福祉課

☎096・214・5566

◇認知症サポーターステップアップ研修基礎講座

過去に認知症サポーター養成講座を受け「地域で活動したい」「もっと認知症についての知識を深めたい」という方のための講座を開催します。「認知症になっても安心して暮らせる地域づくりのため」に参加してみませんか。

日時 8月8日(月)、18日(木)

9月5日(月)の3日間

各日とも13時30分から15時30分

場所 8月8日、18日 保健福祉センター
9月5日 役場仮設庁舎

※事前に申し込みをお願いします。

問 地域福祉課

☎096・214・5566



◇木山仮設団地お茶会

今年度2回目のお茶会を開催します。お気軽にご参加ください。

日時 8月23日(火) 10時から12時

場所 木山仮設団地東集会所、談話室

※当日は、木山仮設団地東集会所前の車両での通行はできません。

問 地域支え合いセンター

☎096・289・6092



前回のお茶会の様子

心配ごと相談

日常生活のちょっとした心配ごとから、土地や相続などの法律に関することまで相談を受け付けています。電話での相談も対応しておりますので、お気軽にご相談ください。

※予約不要(相談対応中の場合はお待ちいただくことがありますので、あらかじめご了承ください)

日時 毎週水曜日

10時から12時、13時から15時

電話 080・8427・8981

(開設時間のみ)

場所 役場仮設庁舎1階相談室

※相談員は左記の表をご覧ください。変更になる場合もあります。

問 地域支え合いセンター

☎096・289・6092

日程	専門相談員	相談員	
8月10日(水)	松尾英美 (司法書士)	森田俊彦 (人権擁護委員)	中村一法 (民生児童委員)
8月17日(水)	松尾一 (行政相談委員)	野口泰喜 (人権擁護委員)	前田宣俊 (民生児童委員)
8月24日(水)	橋場紀仁 (行政書士)	遠山美智子 (消費生活相談員)	富永芳子 (民生児童委員)
8月31日(水)	松尾一 (行政相談委員)		椎葉るみ子 (民生児童委員)
9月7日(水)	松尾英美 (司法書士)		岡本壽則 (民生児童委員)

～つながる地域・住みよいまち～

地域サロン

町内の各地域サロンでは、高齢者をはじめ地域の人たちが楽しく集まる空間づくりが盛んに行われています。また介護予防の取り組みや閉じこもりの防止、見守り、仲間づくり、社会参加を目的とした活動などを行っています。

木崎サロン



場所：木崎公民館 日時：毎月第3金曜日 10時

安永3町内ふれあいサロン



場所：安永3町内公民館 日時：毎月最終月曜日 10時

平田上・中 平田第一ふれあいサロン



場所：(偶数月) 平田上公民館 (奇数月) 平田中公民館
日時：毎月第2火曜日 13時30分

上小谷サロンいてみろかい



場所：上小谷公民館 日時：毎月第3月曜日 13時30分

地域を支えるふくしの輪

商品寄贈 (セブン - イレブン・ジャパン様)

6月24日(金) 株式会社セブン - イレブン・ジャパン様から商品寄贈がありました。

令和2年7月1日に、株式会社セブン - イレブン・ジャパン、熊本県、県社会福祉協議会の3社で「商品寄贈による社会福祉貢献活動に関する協定」が結ばれ、店舗改装時などに発生する在庫商品の一部を県内の市町村社会福祉協議会へ寄贈され、支援を必要としている方や地域福祉の推進を図ることを目的に行われています。

いただいた寄贈品は、支援を必要としている方や地域福祉活動に活用させていただきます。

誰もが安心して暮らせるまちづくりを支えている活動を紹介します。



商品を寄贈されるセブン - イレブン・ジャパンの富永様 (写真右)

2022年

8月

No.293

発行 / 社会福祉法人 益城町社会福祉協議会 会長 西村 博則

〒861-2233 熊本県上益城郡益城町惣領1470
益城町保健福祉センター「はびねす」内
TEL/096-214-5566 FAX/096-214-5567
ホームページ <https://www.mashiki-shakyo.or.jp/>

